

---

# 岐阜県立瑞浪高等学校

学校長 杉山 英一

学校住所 瑞浪市土岐町7942 電話 0572-68-4161

---

1 会議の名称 平成23年度岐阜県立瑞浪高等学校評議員会 (第2回)

2 会議の構成 委員 大竹 滋彦 土岐地区区長会長  
各務 和子 みどり幼稚園園長  
篠原 紘一 元中京短期大学教授(欠席)  
日比野由美子 主婦  
若林 宏樹 JR瑞浪駅駅長

学校側 杉山 英一 校長  
藤沢 文雄 教頭  
藤木 将 事務長  
川田 治 教諭(教務部長)  
谷口 朋子 教諭(進路指導部長)  
加藤 元規 教諭(生徒指導部長)

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や保護者等から幅広く意見を聞き、地域住民からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成24年1月19日(木) 14時00分～16時30分  
瑞浪市総合文化センター  
評議員4名と学校側6名が出席

## 5 会議の概要

- (1) 校長あいさつ
- (2) 生活福祉科 卒業制作発表会講評
- (3) 今年度の生徒進路状況(進路指導部長)
- (4) 本校に望まれること
- (5) 一年間の評議員を終えられての感想
- (6) その他

### (1) 卒業制作発表会 講評

意見1 素晴らしい発表だった。せっかくなので「町づくり推進協議会」などに案内を出し、地域にPRして知ってもらう必要がある。

意見2 地元に住んでいても知らないことがわかり勉強になった。瑞浪ブランドの発表など、身近なことを取り上げ、考案するなど、楽しんで生き生きと発表していた。

意見3 この発表会を楽しみにしています。瑞浪市から頼まれたとはいえ、地元のPRがよくできていた。質が高く、他校に誇れる発表だった。学びながら発信している。

意見4 私は、初めて発表を見させていただきました。学生が真摯に取り組んでいる様子に感銘しました。通学時とは違った顔が見られてよかった。  
発表の中身で苦勞した点や、中心にして取り組んだ事などをアピールすると、もっと良くなると思うし、後輩にもポイントが伝わっていくと思う。

(2) 本校に望まれること、一年間の評議員を終えられて等

意見1 先日、瑞浪高校で「瑞浪市長と語る会」が開かれたようだが、高校生も、いろいろ良い意見をもっていると市長さんが話されていた。この会も一年で終わらずに、今後も継続して欲しいと市長に伝えた。高校生も政治に参加する機会をもつことは良いことだ。市長も喜んでおられた。

学 校 その際、市長に原発についての質問も出ていました。

学 校 ある生徒は、親から頼まれた意見を市長さんに伝えていた。

意見2 9月の真澄祭（本校の文化祭）に参加させていただいた。発表の会場入り口を聞いたら、ただ教えるだけでなく、入り口まで案内してくれた生徒さんがいた。本当に瑞浪高校の生徒さんは、人柄が良い、親さんの躰がいいのか。

意見3 評議員として、学校に関わることができてよかった。  
昨年のこの機会に、「廊下に花を飾ると良い」「発表会をもっとPRすると良い」「展示の仕方を工夫して・・・」等々、注文したことが、本年度に私たちの意見にすぐ対応していただき、やり甲斐があった。  
通学時に道路を3列で歩いている生徒がいる。危険なので注意してほしい。

意見4 駅の乗車ホームは黄色線の内側を歩くなど、安全に注意してほしい。携帯電話でメールしながらホームを歩いていて、列車と接触し、大けがをした例もある。  
多治見駅で無職少年達が乗客に迷惑をかける行為を繰り返していたが、対策を講じた結果、最近は少し良くなったが、まだ、ちょっかいを出されて相手をしている女生徒を見かけるので注意してほしい。  
不正乗車で追徴金160万円が発生したこともある。不正を発見すれば高額の追徴金を取らなければならない。これも生徒に周知していただきたい。

## 6 会議のまとめ

評議員の方々から毎回、貴重な意見をいただき、たとえ小さなことでも可能なことから着実に対応、改善してきたことが評価された。さらに、地域の方々の協力を得て、中・長期的な視野に立った特色ある学校づくり、学校運営に努めていきたい。